

# 県へ渥美半島道路の 早期実現を緊急要望

## 整備促進協など能登地震踏まえ

田原市の渥美半島幹線道路等整備促進協議会と、市商工会や観光協議会などをつくる渥美半島道路期成経済連合会は14日、渥美半島道路の早期実現について県への緊急要望書を東三河総合庁舎で開いた。

山下政良市長が要望書を江口幸雄副知事に手渡した。要望書には、現在環境影響評価が進んでいる浜松湖西



要望書を手にした山下市長(右)と江口副知事。東三河総合庁舎で

豊橋道路について早急に手続きを進め実現を図る▽高規格道路としての渥美半島道路の早期実現が図られるように国、県

市で連携する▽能登半島地震の教訓を踏まえ、国土強靱(きょうじん)化実施中期計画を年内に策定し必要な予算や財源を通常予算に加え別枠で確保し、継続的、安定的に取り組む▽資材の高騰や賃金水準が上昇する中でも必要な整備管理計画が長期にわたって安定的に進められるように新たな財源を創設し、来年度道路予算関係を満額確保する―などが盛り込まれた。

山下市長は「渥美半島には能登半島同様に限られた道路しかない。半島中央を通る道路は災害への備えとして急務」となどと述べた。

江口副知事は「安心安全への切実な思いを聞かせていただいた。これからもしっかりと声を届けてほしい」と話した。

【岸侑輝】